

講師プロフィール

せん そらおく むしやこうじせんけ いえもとこうし
 千 宗屋 氏 (武者小路千家 15代家元後嗣)



○ 昭和50年生まれ。

慶応義塾大学大学院文学研究科前期博士課程修了。

平成15年に武者小路千家第15代次期家元として後嗣号「宗屋」を襲名。

平成20年には、文化庁交流使としてアメリカ・ニューヨークを拠点に世界各国で活動。

平成26年から京都国際観光大使を務める。

また、明治学院大学非常勤講師、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授、同志社大学特別講師を歴任。

○ 平成29年、MOA美術館にて「千宗屋キュレーション茶の湯の美」展監修。

古美術から現代アートにいたるまで造詣が深い。

○ 平成25年京都府文化賞奨励賞を受賞

平成27年京都市芸術新人賞を受賞

武者小路千家について

武者小路千家は、茶道流派の一つ。千利休の孫、宗旦の次男を始まりとする。三男の表千家、四男の裏千家と併せて、三千家といわれる。茶室の装飾は他の流派と比べてシンプルで簡潔にし、茶事は無駄のない合理的な所作を重視している。